

ふしぎな部落問題

— 部落差別解消推進法の1年 —

手話通訳・託児あり

その他、情報保障については
お問い合わせください。

講座フォローアップ企画

映画上映あり

「人間の街 大阪・被差別部落」
当日 10:00～上映・解説

日時:平成29年12月9日(土)

14:00-16:30(開場13:30)

かどおかのぶひこ

講師:角岡 伸彦さん

会場:東京都人権プラザ 本館 セミナールーム

港区芝2-5-6 芝256スクエアビル 1F (裏面地図参照)

定員:80名(参加無料・要事前申込)

主催:東京都人権プラザ(指定管理者・公益財団法人東京都人権啓発センター)

[お申し込み・お問い合わせは]

公益財団法人 東京都人権啓発センター

〒105-0014 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル 2F

電話 03-6722-0085 FAX 03-6722-0084

「部落差別の解消の推進に関する法律」が公布・施行されてまもなく1年が経過します。

部落差別が現在もなお存在することを明記したこの法律の背景には、インターネットの中で広がる新たな差別の問題など、現代社会において、固有の状況が生じ、一方で差別解消のためには国民一人ひとりの理解を深めることが必要であることがうたわれています。

そこで、本講座では、部落問題をめぐる大きな流れの中で、現在の状況を再認識しながら、差別がどうしてなくなるのかということについて、参加者とともに考える場として開催します。

【講師プロフィール】

角岡伸彦(かどおかのぶひこ)

1963年、兵庫県加古川市生まれ。関西学院大学社会学部を卒業後、神戸新聞記者等を経てフリーライター。大阪市在住。【著書】ふしぎな部落問題／百田尚樹『殉愛』の真実(共著)／ゆめいらんかね やしきたかじん伝／ピストルと荊冠 <被差別>と<暴力>で大阪を背負った男・小西邦彦／カニは横に歩く 自立障害者たちの半世紀／とことん! 部落問題／はじめての部落問題／ホルモン奉行／被差別部落の青春



【会場案内】

東京都人権プラザ 本館 セミナールーム
港区芝2-5-6 芝256スクエアビル 1F

- 都営三田線「芝公園駅」A1出口から徒歩3分
車いす・ベビーカー等ご使用の方はA3出口エレベータをご利用ください。
- 都営浅草線・大江戸線「大門駅」A3出口から徒歩7分
- JR・東京モノレール「浜松町駅」南口(金杉橋方面)から徒歩8分



東京都人権プラザ

(指定管理者: (公財) 東京都人権啓発センター)

講座
上映
企画
映画

【上映作品】当日セミナールームにて10:00～上映・解説(申込不要)

「人間の街 大阪・被差別部落」(1986年 シグロ/80分/監督:小池征人/製作:山上徹二郎)
被差別部落出身者へのインタビューを中心に構成された記録映画。同和対策審議会答申20年記念作品



©1986青林舎

電話・FAX・Eメールにてお申し込みください。

お申込先

公益財団法人 東京都人権啓発センター

電話

03-6722-0085

Eメール

fukyu2901@tokyo-jinken.or.jp

FAX申込みフォーム

FAX 03-6722-0084

①お名前(代表者)	参加人数		人
②ご連絡先 (いずれかお選びいただき、ご記入ください。)	電話	FAX	
	メール	@	
③ご所属またはご住所	〒		
④情報保障・託児等の希望	有・無 【希望内容】		

※応募者多数の場合は抽選となります。ご提供いただいた個人情報は、申込手続以外使用しません。